

## 令和2年度 カトリック白杵幼稚園 ほし組（1歳児クラス）自己評価 7人分

### 当幼稚園の目標

キリスト教精神に基づいて、愛と尊敬を持って幼児に接し、一人ひとりの子どもの個性を大切にしながら、人間を生かす愛に満ちた正しい人格を育てることに力を注ぎ、心豊かで実践力のある子どもの育成を目指す。

- ① 人を思いやる心を持ち、みんなと仲良く出来る子ども
- ② 強い心、丈夫な体の元気な子ども
- ③ 何でもやろうとする、「生きる力」「やる気」のある子ども
- ④ 目に見えない存在（神様）への賛美と感謝の心を持つ子ども

### 自己評価の視点

「幼児期の終わりまでに育ててほしい10の姿」の視点で援助・指導を振り返っての自己評価です。

☆しるし1個は低く☆5個は最上級です。幼稚園教育指導要領と保育所保育指針を参考にしています。

- (1) 健康な心と体 体の清潔、気持ちよい環境のためにどのように援助し、働きましたか。  
☆の数は (3.3.4.4.3.3.3.)
- (2) 自立心 幼児が安心を感じて、自分のやりたいことをやってみようとするためにどのように援助し、働きましたか。  
☆の数は (3.4.4.4.3.4.3.)
- (3) 協同性 幼児がまわりの人へ興味をもつように援助し、働きましたか。  
☆の数は (3.4.3.3.2.3.3.)
- (4) 道徳性・規範意識の芽生え 褒められたり叱られたりして、して良いことと悪いことを知るよう  
に援助しましたか。そのように働きましたか。  
☆の数は (3.3.4.4.3.3.3.)
- (5) 社会生活との関わり 幼児が家族に興味をもつようになり家族が好きになるように援助しまし  
たか、働きかけましたか。  
☆の数は (3.3.3.3.2.2.3.)
- (6) 思考力の芽生え 目的と手段のつながりをイメージし、試しながら考えるように援助しまし  
たか、働きかけましたか。  
☆の数は (2.3.3.3.3.3.3.)
- (7) 自然との関わり・生命尊重 生き物に興味をもつように援助しましたか、働きかけましたか。  
☆の数は (3.4.3.3.4.4.3.)
- (8) 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ものの大小を見分ける、ものの形を見分けるよう  
に援助しましたか。家族や親しい人の言葉が分かるように援助しましたか、そのように働きかけ  
ましたか。  
☆の数は (3.3.3.4.3.3.3.)

(9) 言葉による伝え合い 言葉と感情をつなげるように援助しましたか、そのように働きかけましたか。

☆の数は (3.4.3.3.3.4.3.)

(10) 豊かな感性と表現 動作や音などの繰り返しや強弱を楽しむように援助しましたか。

☆の数は (3.3.3.3.4.3.3.)

#### 行事で工夫したいことは

- ・いつもと違う雰囲気の中で、日常と同じような力を出し、楽しむことができるよう援助したい。
- ・ほし組の行事では手探りのことが多く、参加の仕方、時間、行事の出番までの待ち時間など工夫する面があるので、少しずつ経験を積み重ねながら変えていきたい。
- ・運動会もクリスマス会の練習通り本番もできたので、引き続き昨年と同じように援助すると思います。
- ・ほし組は長い時間、待つことが難しいので、その時間をいかに楽しく過ごすことが出来るかで、その点は今後も考えていきたいと思いました。
- ・本番までの過程を大事にし、子ども達の自然な動きを大切にできるように保育士間で話し合い、準備を行った。今後も子ども達にわかりやすく、発達に合わせた形で子どもたちの遊びの中で、楽しめる物を見つけていきたいです。
- ・今年度も行ってきたように、1歳児クラス(ほし組)で参加可能なものは参加し、お誕生日会等は誕生日に参加し、次年度が近づくにつれて参加行事を徐々に増やすと、進級した時に子ども達の心の準備もできていくのではないかと思います。
- ・1歳児は同じ場所で長時間待つことは困難なため、スムーズに行えるように配慮したりする。おもちゃや絵本等を活用する。一緒に見たり踊ったりする。場所慣れをする等。

#### 「働き方改革」として実行したことは、実行したほうがよいと思う事柄はありますか。

- ・時差出勤を徹底して行い、全体の仕事の流れがスムーズに動くようにしながら、個人の勤務時間を守った。
- ・休みの摂り方と定時に帰ることなど。主任の先生たちの負担も大きいので何とかしたい。預かり保育が年々多く、両親の仕事の有無にかぎらず長時間ひかり(預かり保育)を利用する子がいる。利用制限が現在ないので他園の利用状況と比較し改善したい。
- ・勤務時間を守って、終業時間になったら仕事を切り上げるようにしています。
- ・勤務表にのっとって働き、時間超過しないようにしています。
- ・時間内で勤務させて頂きました。
- ・(税制上の)収入制限に伴い、休暇をいただき調整していただきました。
- ・退勤時間を自分でしっかり確認し、他の職員にお願い出来ることはお願いし、時間通りに帰宅する。

## 総合的な振り返りの結果

☆の数は (3.3.3.4.3.3.3.)

## 令和3年度、子どもたちのために行いたい事は

- ・子どもたちが親と離れて園で生活している長い時間、事故なく安心してすごせるように安全に配慮して成長の手助けをしていきたい。
- ・子どもたちが安心して健康に遊べる環境を作っていきたい。園だけでなく家庭と協力して子どもたちの成長のためにお手伝いしたい。
- ・思いやりがあって、元気いっぱいの子どもに育つように、今年も愛を持って子どもたちと接していきたいと思います。
- ・子供たちが健康で安全に、安心して過ごせる環境作りです。多くは望みません。
- ・子ども達が育った環境は様々です。各家庭の様子を気にかけて、子ども達に必要な援助が出来るよう努力していきたいです。常に愛をもって関わり、あたたかで安心できる存在でいられるよう務めたいと思います。
- ・子ども達が安心して園生活できるように、広い心を持ち、伝え方や話し方等工夫、考慮し、子ども達と一緒に楽しむ、笑顔でふれあっていきたいです。
- ・子ども達が目線に更に立ち、寄り添い、受け止めていけるよう心がけたいです。子ども達にわかりやすい言葉を使い、良い悪い事等をはじめ様々なことを伝えていきたいと思います。